

2024年10月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制となります。

申込詳細については、個別の案内状にてご案内しておりますのでそちらでご確認ください。

◇開催場所：

福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

| 開催日 | 研修会名 | 演題・講師など |
|--|-------------------------------------|--|
| 10月4日 (金) 19時30分 ～ 21時00分 | 在宅介護委員会 研修会 《在宅介護委員会》 | 《アドバンス・ケア・プランニングに関わる研修会》 【特別講演】 演題：「チームで取り組むACP」 演者：白十字病院看護部 浜谷 千枝子 様 |
| 10月10日 (木) 19時30分 ～ 21時00分 | 福岡市薬剤師会 学術研修会 《学術研修委員会》 | 《東大・薬剤師会育薬セミナー》 【ヒヤリ・ハット・ホッと】 ▶ 耳鼻咽喉科からめまいの症状に対し、パキシル錠が処方された 【薬局プレアボイド・インシデント事例 徹底解析トレーニング】 ▶ 処方箋チェック・疑義照会のリスクマネジメント 医師の処方ミスを事前に予測できる？！ ～医師のこれまでの処方特性から処方ミスを発見する～ 【症例から学ぼう副作用】 ▶ 気にしておきたい副作用 - 糖尿病治療薬 ③ (メトホルミン) 【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】 ▶ 高用量クエチアピン、クロザピン、オランザピンによる肺炎リスク 【ニュードラッグインフォメーション】 ▶ ヘモグロビン尿症と抗補体 C5 抗体：新薬の医薬品情報のポイント (ピアスカイ注 340 mg <クロバリマブ (遺伝子組換え)>) 【クローズアップ DI (新薬)】 ▶ アトピー性皮膚炎・尋常性乾癬と芳香族炭化水素受容体 (AhR) 調節薬： 薬理・動態・適正使用のポイント (ビタマーククリーム 1% <タピナロフ>) 講師：東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 澤田 康文 先生/佐藤 宏樹 先生/三木 晶子 先生 PS 項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1～4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-29～31・68～70・120～123・127～136・140～153 2-3-1・3～5・23・31～38/4-1-1～5 |
| 10月23日 (水) 19時30分 ～ 21時00分 | 健康応援薬局 研修会 ～第3弾～ 《学術研修委員会》 | 《お口の健康推進研修会》 【特別講演】 演題：「要介護高齢者・有病者への口腔ケア 口腔機能低下・オーラルフレイルについて」 演者：福岡歯科大学総合歯科学講座訪問歯科センター 准教授 今井 裕子 先生 |

| 開催日 | 研修会名 | 演題・講師など |
|--|-------------------------------|---|
| 10月24日 (木) 19時30分 ～ 21時00分 | 福岡市薬剤師会 学術研修会 《学術研修委員会》 | 《東大・薬剤師会育薬セミナー》 ※詳細が分かり次第、配信・HP等でお知らせします。 |
| 10月29日 (火) 19時30分 ～ 21時00分 | 福岡市薬剤師会 学術研修会 《学術研修委員会》 | 《あらゆる領域に強くなろうシリーズ》 ※詳細が分かり次第、配信・HP等でお知らせします。 |
| 10月31日 (木) 19時30分 | 学校薬剤師研修会 《学校薬剤師委員会》 | 【講演Ⅰ】 演題：「市立学校換気検査における結果および考察」 演者：福岡市薬剤師会 理事 北 智之 先生（仮） 【講演Ⅱ】 演題：「くすり教育の実例と適正協議会冊子の活用について」 演者：一般社団法人 くすりの適正使用協議会 くすり教育・啓発委員会 副委員長 西野 潤一 様 |

※各研修会のお申込み及び受講研修単位等については、個別に配信しておりますご案内状にてご確認ください。

※受講料：福岡市薬剤師会A会員・B会員・研修メンバー会員・薬学生は無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、1人3000円の負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合がございます。

ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合がございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【お知らせ】

東大・育薬セミナーの会場受講にて交付しております「DLMセンター発行 育薬セミナー単位」について医薬品ライフタイムマネジメントセンターのDLM認定薬剤師制度の改変に伴い、1.25単位（120分）から1単位（90分）へ変更となりました。

DLM認定薬剤師制度の詳細については、「NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター」のホームページをご確認いただくか、お問合せ先にメール送信にてお尋ねください。

《NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター》

ホームページ：https://www.dlmc.jp/ お問合せ先：DLMセンター事務局（office-070401@dlmc.jp）